

城西きずなクラブだより

お花ばたけ

第69号

編集発行

城西きずなクラブ

事務局 城西公民館内

TEL 26-2659

印刷

千鳥印刷株式会社

TEL 21-7155

秋の旅行は妻木晩田遺跡へ

友愛部 本田明夫

紺青に輝く「美保湾」を隔てた、島根半島の東端にある「地蔵崎」をかすめて、遙かに「隠岐の島々」を望む。ここは紀元前一世紀から紀元三世紀ころの弥生の人々の暮らした様子が見える「妻木晩田遺跡」です。

「弓ヶ浜」の名前のおり、雄大で見事なカーブも眼下にうかがえる丘陵で、クリ材や茅を使って復元された、堀立柱式の竪穴住居や、高床倉庫もあって、漁労や狩猟で、後には稲作も行なわれた生活がしのべれます。

秋の日帰り研修旅行は、9月14日(月)、関谷会長以下49名が、松江市福祉バスで、さわやかな秋晴れのもと、米子市淀江町方面へ出かけました。

史跡公園では、高齢のボランティア・ガイドさん2人が「洞ノ原地区」のコブシの実・クサギの葉・クロモジ・ヤダケなど植物群を丁寧に説明され、多くの墳墓や遺跡を見ながら、なだらかな起伏に密生する芝生を散策し、高原の空気を存分に吸いました。

「白鳳の里どんぐり館」での昼食懇親会は、と

うふ会席が供され、大山の名水によるとうふ料理と、どんぐり入りの赤飯・うどんなど、ビール・銘酒と共に先ず心に残る一席でした。帰途「お菓子の寿城」では、名物の栃の実入りの菓子などお土産は忘れずに。事故もなく秋の研修旅行を終えたことは皆様のご協力の賜です。感謝申し上げます。



城西きずなクラブ活動の記録

- 5月 2日(土) 健康ウォーキング 春日神社往復 19名参加
- 11日(月) 春の交通安全運動
- 13日(水) 理事・評議員会
- 16日(土) 健康ウォーキング 国宝松江城経由城山一周 18名参加
- 22日(金) 市高連総会
- 27日(水) 単老対抗ペタンク大会
優勝 国屋上、準優勝 外中原、3位 茶町



5月11日 春の交通安全運動
宍道湖堤防上に並び啓発運動

- 6月 2日(火) 市高連ニュースポーツ大会
ペタンク 男子 準優勝、女子 ベスト8
- 6日(土) 健康ウォーキング 南田町舟留めの松跡往復 20名参加
- 9日(火) 市高連第1回若手委員会開催 高橋若手委員長出席
- 12日(金) 市高連第1回女性委員会及び料理講習会の開催
山崎女性委員長出席
- 20日(土) 健康ウォーキング 城山1周 26名参加
- 27日(土) 会長・副会長役員会開催



5月27日 単老対抗ペタンク大会
5月とはいえとても暑い日差しの中での熱戦

- 7月 1日(水) 理事・評議員会開催・暑気払い昼食会
- 2日(木) 城西見守りネット常任委員会
- 4日(土) 健康ウォーキング 宍道湖嫁が島往復 24名参加
- 15日(水) 単老対抗スカットボール大会
- 16日(木) 市高連第2回理事会
- 17日(金) 城西見守りネット総会
- 18日(土) 健康ウォーキング 城山興雲閣、松江神社周辺 22名参加



7月15日 単老対抗スカットボール大会
各単老真剣に得点盤めがけて
ボールをたたきました。



7月18日 健康ウォーキング
城山興雲閣、松江神社周辺散策



結果発表と賞品授与

22日(水)23日(木) 県老連主催友愛活動スーパーバイザー養成研修会

29日(水)「お花ばたけ」69号編集会議

8月1日(土) 健康ウォーキング 城山椿谷納涼コース 16名参加

3日(月) 水郷祭花火大会後の清掃活動

5日(水) 高齢者スポーツ大会体育担当者会議

26日(水) 交通安全部研修会開催



8月3日 水郷祭花火大会後の清掃活動
清掃後の集合写真 お疲れ様でした。

9月2日(水) 理事・評議員会 人事検討委員会

秋の交通安全運動並びに第53回城西大運動会PRパレード

5日(土) 健康ウォーキング 松江城大手門跡を起点に 27名参加

8日(火) 松江市高齢者スポーツ大会

9日(水)「お花ばたけ」69号編集会議

14日(月) 日帰り研修旅行 妻木晩田遺跡

15日(火) 秋の交通安全運動推進の集い



9月5日 松江城国宝化を記念して
青空のもとで、大勢の仲間と爽やかに歩きました。

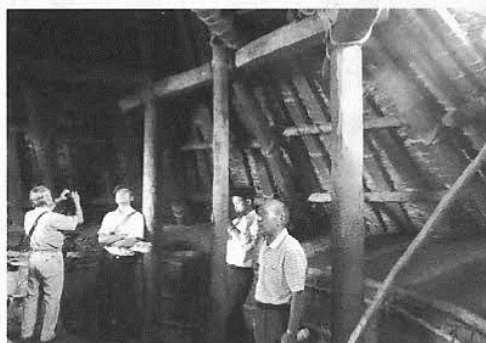
9月14日(月) 日帰り研修旅行の様子



9月14日 日帰り研修旅行
妻木晩田遺跡へ到着



9月14日 日帰り研修旅行
妻木晩田遺跡から望む美保湾



9月14日 日帰り研修旅行
復元された竪穴式住居の中で弥生時代をしのぶ



9月14日 日帰り研修旅行
ドングリ館で豆腐懐石を頂きました

健康・保健部

松江市高齢者スポーツ大会

平野 長平

去る9月8日(火)、鹿島総合体育館で松江市高齢者スポーツ大会が「歳重ね 健康増進!スポーツ」をスローガンに開催されました。当日は、小雨が降ったりやんだりのあいにくの天候でしたが、松江市の29地区の高齢者クラブから約1500名の参加者で盛大に行われました。

開会式の君が代の斉唱では、伴奏を無視してずれたままで最後までしっかりと歌いきるといったおおいに「老人力」を発揮する場面もありましたが、全体的にしっかりと大会の進行運営は、松江の高齢者の組織力の強さを見た思いでした。

城西の成績は全29地区中の12位でした。前回の19位、前々回の最下位から比べると今回の成績は大変な躍進でした。尚、優勝は2年連続で忌部、以下生馬、津田の順でした。



選手の皆様さん、事務局スタッフ、役員の皆様のご協力で、賞品授与も含め3時頃に大会は盛況のうちに無事終了しました。

●5月27日 単老対抗ペタンク大会

足立 順

大会前の練習日にも多数参加され、年々ペタンクのおもしろさが深まって接戦となりました。

- 優勝 国屋上(2連覇)
- 準優勝 外中原
- 三位 茶 町



●単老対抗スカットボール大会

影山 清子

7月15日(水)城西ぎざなクラブ単老対抗スカットボール大会が公民館、宍道湖の間・大ホールで開催されました。

外は猛暑、ホールの中も80名あまりの参加で拍手あり笑顔ありの和気あいあい熱気むんむんの大会となりました。

今回は団体戦だけとなり国屋上おもと会の優勝で幕をとじました。会員のみなさまご協力ありがとうございました。お疲れさまでした。



●市高齢者クラブ連合会 ニュースポーツ大会

6月2日(ペタンクの部)

城西は過去に実績が有り、毎年良い結果を發揮しております。

男性 準優勝 女性 ベスト8

募集

- 城西ペタンク同好会員
- ☆年齢・性別問わず
- ☆初心者歓迎
- ☆練習日時 毎週金曜(月・水)有 9時〜

研修部より

今年の研修部の事業として、公民館との共催で、左記の通りの講演会を行います。脳に関してとても分かりやすいお話をしてください。ふるってご参加ください。申し込みは、公民館へ

健康講演会

「あなたの脳は大丈夫? 認知症にならないコツ・脳卒中で倒れないコツ」

10月3日(土) 13時30分〜16時まで

会場 城西公民館

講師 松山市民病院脳神経科部長

角南典生 氏

南平台ときわ会

会長 松鹿 慎

あじさい祭り

南平台にはあじさい園が2か所約150本あり「花と緑の会」の有志の方
がきちつと管理されております。

ときわ会では、毎年この見事なあじさいに因んで「あじさい祭り」を
行います。以前は宍道湖が真下に見えるあじさい園の一面でしており
ましたが最近は何かと便利な集会所で行います。

手打ちそば、おにぎり、ビール、しみじみ汁、冷奴、抹茶とお菓子をワイ
ワイしゃべりながら賑やかなひと時を過ごします。これらは全部100円
です。特に好評なのは手打ちそばで毎年これがあるからと参加する人
が何人か来られます。

これらの売り上げは2万5
千円にもなりときわ会の貴
重な収入となります。

集会所の準備、そばのお湯
沸し、買い出し等は全部とき
わ会で手分けして行います。

皆さん高齢者となったとき
わ会も協力してやればでき
て地区の皆さんに喜んでも
らえるという自信を得まし
た。

なお、併せて長寿の会のお
祝いとして、88歳になられた
4名の方に賞状と祝い金をお
送りしました。



国屋上おもと会

会長 小川 武

国屋上おもと会通信

毎月カラー印刷で会員
さんに届けられています。



新国屋さわやか会

会長 山川立夫

新国屋さわやか会は、新国屋団地在住の高齢者のうち、男性18名、女性17名、合計35名の会員で構成し、毎月第二水曜日を定例会の日と定め、新国屋集会所において多彩な行事を行っています。

行事の内容を昨年度の例で紹介しますと、7月には子ども会との共催で実施した七夕まつり。9月は、きずなクラブ主催の大会への選手選考を兼ねた、ジャンケンペタンコ大会。10月は竹筒の中へお手玉を放り込んで点数を競う竹取物語。11月には由志園日帰り旅行。3月には韓国国際交流員による韓国文化講演会を開催しました。また、A・D・L体操はお茶会と共に月例会の定番となっています。

今年度もスカットボール大会や忘年会、あるいは健康に関する講演会等を会の各グループで計画し、「笑いは健康の秘訣」をモットーに、会員全員が笑顔で楽しく過ごせるような会にしていきたいと考えています。



国屋下ことぶき会

会長 渡野勝徳

国屋下ことぶき会は、天倫寺周辺、二つ池周辺、又、千鳥ヶ丘団地にお住まいの方の集まりです。国屋下の北側には新住宅団地ができましたが若い方が多くお住まいです。将来はお仲間になれるといいなと思っております。

国屋下ことぶき会の年行事は、1月に新年会、4月に総会を行っております。今年は清水寺の桜や母里地区のチューリップ畑を見る機会もあり遠足気分がゆったりできました。

また、きずなクラブのスポーツ大会(ジャンケンペタンコ、ペタンク、スカットボール)や市高齢者スポーツ大会には、極力参加し、きずなクラブの皆様と親睦を深めながらがんばりたいと考えております。今後ともよろしく願いたします。



ペタンク大会参加



母里地区
チューリップ畑

お仲間紹介

汗から生まれる喜びは汗の中に見られる
城西まちづくりの輪に参りませんか！

城西公民館長 森 泰

ホントにたくさん売れました。皆様方のおかげです。売れた「国宝松江城」幟のデザイン決定は武藤さんと楠田さん。幟の成功からまたまた温度上昇、堀尾吉晴公の故郷愛知県大口町視察バスの企画、片道500キロ、身銭をはたき、揺れに揺られた満員バス、まさに弾丸旅行、湿度100%の中の強行軍ではありましたが全員異常なし、城西高齢者パワーのすごさを改めて実感。疲労困憊にさらに追い打ち、松江しんじ湖温泉お湯かけ地藏祭りに参加、大口町紹介城西テントにたくさんのお出かけを頂きありがとうございました。深く感謝！

少し先のお話ですが、11月28日(土)いくつかの団体と共催で広瀬の富田城く松江城までのウォーキングを計画し、わらじばきの武者達も野営、2日間かけて松江城を目指します。汗から生まれるまちづくり、汗から見える明日の景色、お世話係・ウォーキングどちらでも歓迎、あなたも私も主役の一人、まちづくりの輪に入りませんか！



堀尾吉晴公の慰霊碑墓参

お湯かけ地藏祭りで紹介

城西のお宝 その8

玖夜神社の宮の池 梁山焼きに使われていたという良質の粘土

国屋 阿部 國廣

静かなたずまいを残す玖夜神社境内にある宮の池は松江藩のころはもつともつと小さな池であった様である。

玖夜神社南参道付近に「少水免」という地名が残る。この辺りの田んぼの水は宮の池から引いていた。しかしためておく水が少なく米の収穫はあまりなかった。そこで、「少水免」という租税措置を受けていた。「少水免」とは水が乏しく、米の出来が悪いので、租税を免れるという意味である。

この宮の池に残されている地層は、焼き物に使う粘土に大変適している。

松江藩三代藩主綱近は長門(今の山口県)から延宝5年(1677年)に陶工倉崎権兵衛を招き御用金をこの地に創業した。明治になって「梁山焼」と名を変えた「御立山焼」は抹茶碗や水指などの茶道具を主として焼かれていた。この「御立山焼」に使う粘土は宮の池辺りから掘り出された。

宮の池の粘土は松江刑務所の煉瓦塀に使われていた。囚人たちが宮の池の粘土を掘り出し、砂を湯町から運び煉瓦を天倫寺南斜面に築かれた窯で、焼いていた。このため宮の池は広がり、米の収穫も大きく伸び、今のような池の姿となった。

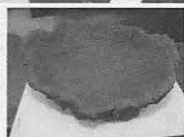
(参考文献 『伝えたいふるさと城西の思い出』)



玖夜神社の宮の池



池の周辺にのぞく粘土



宮の池の粘土



国屋に残されている煉瓦

私の作品

油彩画

砂子町 桑谷重行さん

私が絵を描き始めて50年になりました。油絵、デザイン画、シルク版画といろいろ描き、作品も県展入選、二科展入選、現展は会員になりました。平成24年には、島根県立美術館にて私の個展を開きました。多くの人に見に来て



掛戸松島(大田市)

いただき、大変感謝しております。今後も元氣なあいだは、まだまだ描いていきます。



女性図



小伊津港(出雲市)

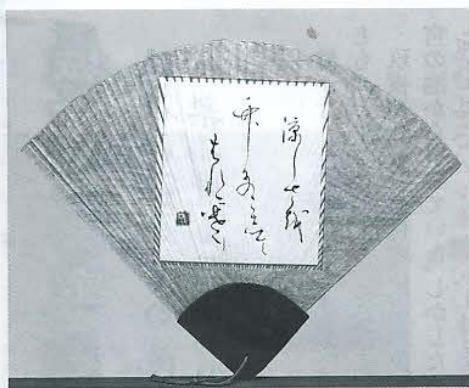
書

南平台 角田須美子さん(86歳)

夫、春三が「山陰アララギ」を主宰していました頃、私は一念発起して習字を習い、主人の歌を色紙に書くようになりました。この色紙を見るたびに歌を詠んでいた頃の亡き夫が思い出されます。



色紙
色、形とりどりの貝が並んでいます



扇面額

編集後記

69号をお届けします。

どうも最近の天候はおかしくなっています。大型台風が立て続けに発生し、日本列島のいたるところで大きな被害をもたらしています。野菜の高騰には困りものです。

うれしい知らせが松江に届きました。悲願でもあった松江城の国宝化が決定されました。観光に訪れる人たちが目につきます。松江がどことなくにぎやかになりました。

恒例の秋の旅は殊の外素晴らしい晴天に恵まれました。妻木晩田の遺跡から見た弓浜半島から隠岐までの景色にうっとりさせられました。

編集委員長

阿部國廣



